

第58回 宮城県災害対策本部会議 議事要旨

1 日 時

平成23年4月18日 10時00分

2 場 所

県庁行政庁舎4階 庁議室

3 配布資料

第58回宮城県災害対策本部会議資料

4 議事要旨

○市村国土交通大臣政務官

- ・宮城県民全体の日頃の奮闘に敬意を表す。
- ・土曜日に国土交通大臣が来県なされた際話されたが、仮設住宅が一般的に遅れている様に見えるが、資材は確保され建設も進んでいるので、もう少しの辛抱である。

○小野寺危機管理監

- ・人的被害について、死亡者累計8,206人、行方不明者7,757人である。
- ・被害額は2兆2千億円と昨日と変化なし。

○仙台管区气象台

- ・全国的に低速な低気圧の影響で天気は下り坂である。
- ・宮城県も明日の午前中から南部を中心に60mm～80mmの大雨の模様である。
- ・大潮・高潮による浸水・冠水に注意してほしい。

○今野総務部長

- ・特になし。

○伊藤企画部長

- ・在来線の運行状況についての報告。
- ・仙石線は19日に復旧予定である。

○小泉環境生活部長

- ・福島第一原始力発電所事故に係るモニタリング結果、安定している。

○岡部保健福祉部長

- ・活動ボランティア総勢3,690人と、4月7日の余震前の人数まで回復してきている。
- ・義援金配分割合決定委員会から示された配分基準に基づき、本日、13時から自治会館で市町村説明会を開催する。

○河端経済商工観光部長

- ・特になし。

○千葉農林水産部長

- ・特になし。

○橋本土木部長

- ・市町村別の仮設住宅建設状況について、着工済み4,266戸、建設予定2,246戸、

計6, 530戸である。

- ・輸入住宅資材を用いた応急仮設住宅供給事業者からの提案受付について、すまいづくりまちづくりセンター連合会で受付を開始する。

○自衛隊

- ・生活支援, 水149t, ほか資料のとおりである。

○警察本部

- ・遺体31体収容した。
- ・遺体累計8, 410人である。
- ・宮城県警察と岩手県警察との間で身元不明者の写真台帳を交換し, 県内の全遺体安置所, 警察署に備え付けを開始した。
- ・発災後1ヶ月間の犠牲者の年齢, 性別, 死因を分析公表する。
- ・60代以上の女性が犠牲者の半数以上をしめる。詳細は, 資料のとおりである。
- ・死因の96%は津波による溺死である。

○消防庁

- ・本日の緊急消防援助隊の活動は, 陸上部隊102隊336名, 航空部隊ヘリコプター5基で活動する。

○海上保安庁

- ・一昨日, 昨日の気仙沼市の搜索実施状況を説明。
- ・瓦礫が多く, 搜索は非常に難航している。

- ・昨日、宮城県釣船業協同組合が行方不明者の捜索を行い、亶理町沖で1体発見した。

○東北電力(株)

- ・昨日、16時現在の停電状況84,760戸、約6%の状況である。
- ・詳細は資料のとおりである。

○東北経済産業局

- ・ガソリン供給状況について、概ね、通常通りに戻ってきている。

○小林教育長

- ・石巻市の小中学校の入学式21日～22日予定。遅れる可能性も出てきている。
- ・被災者相談フリーダイヤルの相談件数小中30件、高校関係52件からの相談があった。

○伊藤企業局長

- ・特になし。

○村井災害対策本部長

次回は4月19日10時00分に開催する。